



誠・力・光

令和3年11月15日

練馬区立北町中学校

学校だより 11月号

自分らしい幸せをつかむために

校長 中嶋 雅彦

暦では、すでに立冬を過ぎました。各地で、紅葉を楽しむ人たちがテレビに映し出されることが多くなりました。移りゆく季節の中で、自然の姿は私たちに多くの感動と安らぎを与えてくれます。秋になると、樹木は冬支度をはじめ、葉のはたらきを徐々に止めていくそうです。さらに葉のクロロフィルを分解して養分に変え、幹に送って活動のエネルギーとして利用します。クロロフィルが減るため緑色がしだいに弱くなり、葉の緑色が弱まると、もともと葉にあった別の色素の色が目立つようになります。多くの葉にはクロロフィル以外にも、黄や赤に見えるカロテン類やキサントフィル類などの色素があります。これらの色は、クロロフィルが多いときは緑に隠れて感じられません。でもクロロフィルが減って緑色が薄まると目立つようになります。これが木々の葉が、秋に色づく科学的説明ですが、わかっていないことも多いそうです。中学校での、葉緑素についての学習でこのことについて興味を深める生徒も多いのではないのでしょうか。

さて、今月の朝礼では、15日より行われる定期考査に際し、学習することについて改めて生徒に話をしました。いくつかの情報から、人が考え、分析できる量はその人がいままで学習してきたことから決まります。中学校を卒業し、新たな進路に向かうとき、義務教育9年間の基礎学習は、大変重要なものになります。やるべきときにとことんやっておくことが大切です。その過程で、はじめて、自分のできることできないことを見つけ、自分の適正を知ることができます。自分を知ることは、これからの進路を見つけていく上で必要なことです。

3年生は、今月の進路相談を中心とした三者面談において、本格的にそれぞれの進路について具体的に考えています。私は、進路指導とは、自分らしい幸せを見つけるための生き方教育だと考えています。すべての子どもたちにおいて、自分に合った幸せを求め、生活を営むための力を中学校では身に付けさせていきます。それぞれの生徒が、それぞれの違った道を歩み、その目標とするものも違ってきます。定期考査の結果も4月からの生活も大切ですが、中学校での学習が、子どもたちの生涯の支えとなることを自覚し、生徒と教師が一つとなり、授業をひとつひとつ作り上げていくことを大切にしていきます

子どもたちが、自分たちの進むべき道を探すためにたくさんの養分をため、その資質を高めていくことにより、内面から鮮やかな色を輝かせ、秋の紅葉のように人々に感動を与える存在になるよう日々の学校生活を充実させていく決意です。

表彰

税の標語 東京国税局間税会連合会入選

3年2組 柿崎 心音 「税金を 知って学んで考える 納税者の第一歩」

税の作文 練馬東納税貯蓄組合連合会会長優秀賞

3年4組 鎌澤 悠愛 「私たちの日常を支える税金」

ダンス発表会

運動会は学年別で実施したため、他学年に披露できないことから土曜公開授業の午後に発表会を行いました。実際に取り組んでから時間が経過したことで、生徒たちの動きも完璧ではなかったかもしれませんが、達成感を得た表情が見られたのではないのでしょうか。保護者の皆様、参観ありがとうございました。

2年 「ソーラン節」 松田 幸輝 教諭

3年「ヒップホップダンス」津田 忠輝 教諭

今年の5月からソーラン節の練習に励んできました。本来運動会での発表予定でしたがコロナウイルスによる運動会の延期に伴い、今回発表させていただくことになりました。練習期間が非常に短い中でしたが、生徒たちは互いに声を掛け合い、互いを高め合いながら練習をしてまいりました。そういった過程の中でクラスとしての団結力が育まれていっているように感じました。

本番では緊張しながらも懸命に取り組んでいる姿が見ることができたのではないかと思います。学年全体では1度も合わせることはできませんでしたが、すばらしい演技ができたのはクラスごとの団結力の強さの表れだと思います。

来年度はクラス、そして学年としての団結力を生かし、3年生のようなすばらしい演技をお見せできると確信しております。

2年生の1月から、講師の西廣先生の指導の下、ダンスの練習に励んできました。本来5月の運動会にて発表をする予定でしたが、緊急事態宣言のため、運動会が延期し、9月にも学年別の運動会となってしまい、発表の場がなくなってしまいました。何とかして発表の場を確保してあげたいという教員の強い思いから、今回のダンス発表会をすることになりました。

例年運動会期間に2週間程度ダンスの練習をしての発表でしたが、今回は本番まで学年で1度も合わせることはできませんでした。しかし、ダンス係を中心に一丸となって素晴らしい演技ができたと思います。

運動会とは違い他学年の生徒や保護者の方にも3年生の演技を見ていただくことができ、北町中の歴史を後輩たちにつなげることができました。

